

1. 無線機の使い方

① 電源を入れる

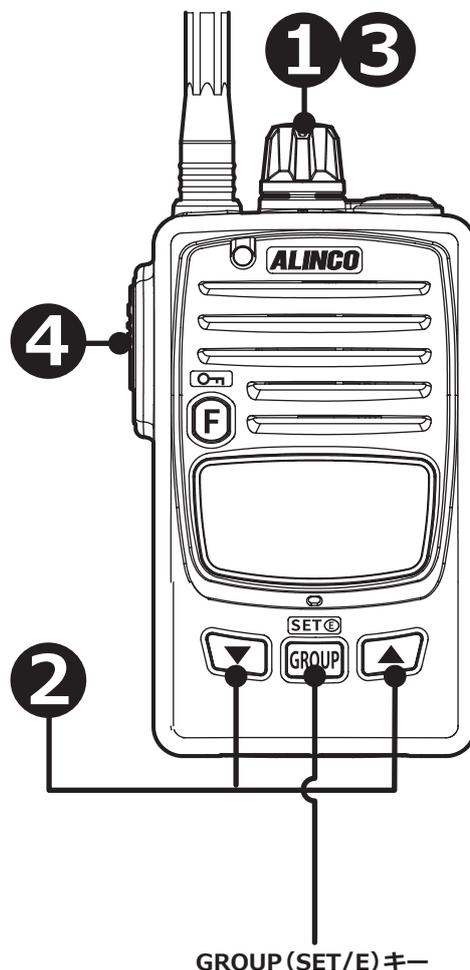
電源 / 音量ツマミを時計回りにまわします。
(電源を切る時は反時計回りにまわしきります。)

② チャンネルを合わせる

出荷時にチャンネルは設定してあります。
そのままでも交信できます。



※チャンネルを変更するときは
▲または▼キーを押して、
相手と同じチャンネルに合わせます。
L(レジャー) とb(ビジネス) の表示に
注意して合わせてください。



③ 受信音量を調節する

電源 / 音量ツマミを時計回りにまわすと音量が大きくなります。
イヤホン装着時は、音量が大きくなりすぎないようにお気をつけください。

④ 送信ボタンを押す

受信していないことを確認してから [PTT] キーを押します。
[PTT] キーを押しながら、マイクに向かって話します。
[PTT] キーを離すと、受信待ち受け状態になります。

※一定の強さ以上の信号を受信しているときは、
警告音「プププ」が鳴り送信できません。



本マニュアルは、弊社のお試しサービスをご利用の際の取扱い方を説明したものとなります。
※ご使用の無線機の設定によっては、同じように操作できない場合がございます。

特定小電力トランシーバー

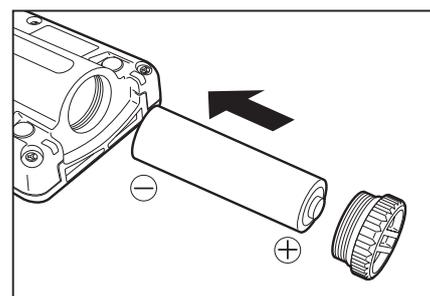
DJ-P221A 簡単取扱説明書

No.2

2. 電池の入れ方

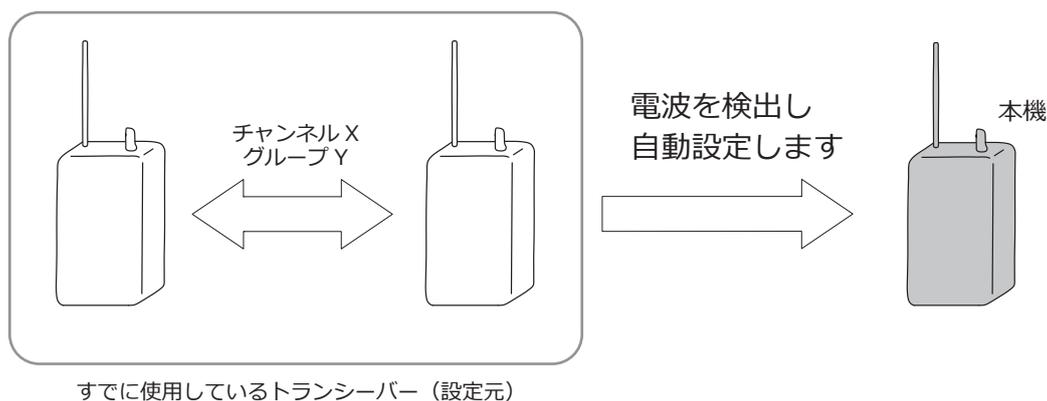
デモ機は単3アルカリ乾電池を入れて出荷しておりますが、
消耗しましたら、お客様にて乾電池の交換をお願い致します。

- ①電池フタを左(反時計方向)にまわして取り外します。
- ②単3アルカリ形乾電池を1本-(マイナス)側から入れます。
- ③電池フタを右(時計方向)にまわして取り付けます。



3. 「ACSH (アクシュ)」機能の使い方

ACSH 機能を使えば、チャンネルとグループ番号を、すでに使用中の
トランシーバーに自動で合わせることができます。



ACSH 機能を使用した設定方法は次ページをご覧ください。

本マニュアルは、弊社のお試しサービスをご利用の際の取扱い方を説明したものとなります。
※ご使用の無線機の設定によっては、同じように操作できない場合がございます。

特定小電力トランシーバー

DJ-P221A 簡単取扱説明書

No.3

4.ACSH 機能を使用した設定方法

本機の電源を切った状態で、GROUP (SET/E) キーを押しながら電源を入れます。

ディスプレイにチャンネルは表示されますが、「ピピピピッ」という音が鳴り、表示が“ACSH”という文字の点滅に変わるまでGROUP (SET/E) キーをそのまま押し続けます。(約7秒間)



設定もとのトランシーバーを送信状態にします。



本機が電波の検出を開始します。このまましばらくお待ちください。数秒から最長2分程度を要することがあります。



電波を検出すると「ピピッ」と音が鳴り、ディスプレイに“ACS-rn”と表示されます。設定もとのトランシーバーは送信状態にしたまましばらくお待ちください。



自動設定が完了すると「プルルルル」と音が鳴り、ディスプレイに“○○○○○○”と表示されます。



設定もとのトランシーバーの送信を停止してください。



本機は自動的にキーロックが設定され、再起動します。
既に使用している設定もとのトランシーバーと通話できることを確認してください。

メーカー取扱説明書はこちらをご覧ください

